

海外研修 サポートセミナー 2008

ガイダンスと報告交流会

芸術分野で海外に行って研修したいと考えている芸術家・制作者や、海外研修した人達と情報を共有していきたいと考えている人のための情報提供と交流のセミナーです。

日時 2008年11月17日(月)

PART 1 ———— **ガイダンス** 18:00▶18:30

PART 2 ———— **報告交流会** 19:00▶21:00

場所 芸能花伝舎1-1

参加費 PART 1 のみの参加者 ———— **無料**
※必ず事前にお申込みください

PART 2 ———— **2,000円**(茶菓代を含む)

本セミナーは、トヨタ芸術環境KAIZENプロジェクトの助成を受けたNPO法人FPAPの協力により、札幌・仙台・大阪・広島・福岡の5か所の会場に、インターネットで同時中継されます。



- **ガイダンス**—文化庁新進芸術家海外研修制度について
清水 功……………(文化庁文化部芸術文化課・支援推進室長)
木村 守平……………(文化庁文化部芸術文化課・支援推進室 専門官)

●研修報告

小野寺修二

(パフォーマー・ディレクター)

北海道生まれ。95年、パフォーマンスシアター「水と油」を結成。国内外において公演活動を行う。「水と油」は、第2回朝日舞台芸術賞山修司賞をはじめ複数の賞を受賞したが、06年活動を休止。06年9月より1年間、文化庁新進芸術家海外留学制度の研修員としてフランス・パリに滞在。作品はパントマイムを主体とした身体表現で、台詞を使わずに寓話性のある舞台を創ることを旨とし、帰国後、『空白に落ちた男』『隣人』『Xのフーガ』などの作・演出を手がけ、注目を集めている。



Photo ©神戸健太郎

高瀬磨理子

(新国立劇場・制作部演劇専門職員)

千葉県生まれ。90年より松竹歌劇団に所属し、ミュージカル劇団としての再生化の運営・制作に携わる。93年より松竹・演劇部にて制作助手として多数の演劇制作に参加。97年より新国立劇場制作部に。主な担当作品に『野望と夏草』『セツァンの善人』『太平洋序曲』『母たちの国へ』『透明人間の蒸気』『浮標』『アジアの女』『屋上庭園／動員挿話』等。2006年11月より200日間、文化庁新進芸術家海外留学制度により英国ウェールズの国立劇場級の劇場(写真)、クリューイド・シアター・カムリ等で研修。



- 主催…社団法人日本芸能実演家団体協議会
- 共催…NPO法人FPAP
- 協力…文化庁芸術家在外研修員の会 / Arts Managers' Net
- 助成…平成20年度文化庁芸術団体人材育成支援事業
社団法人私的録音補償金管理協会(sarah)

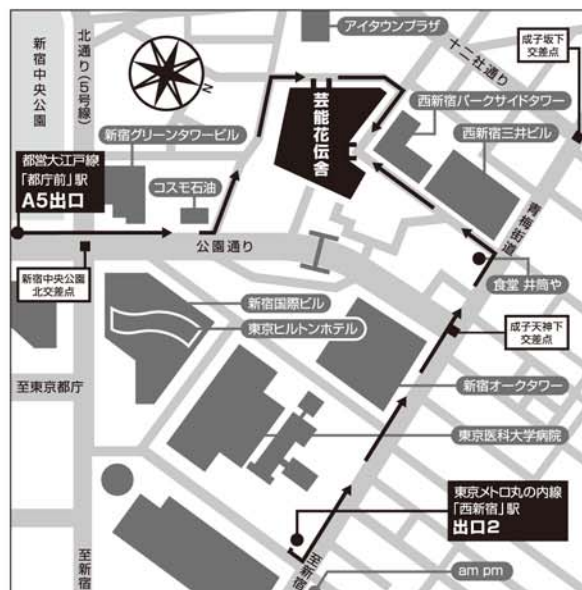


芸能花伝舎

GEINOKADENSHA

東京都新宿区西新宿6-12-30

東京メトロ 丸の内線「西新宿」駅・出口2より徒歩8分
都営地下鉄 大江戸線「都庁前」駅より徒歩14分



お問合せ
お申込先

社団法人日本芸能実演家団体協議会 芸能文化振興部

〒160-8374 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎2階(旧淀橋第三小学校)

☎03-5909-3060 ☎03-5909-3061

E-mail / seminar@geidankyo.or.jp

セミナーの詳細

http://www.geidankyo.or.jp/12kaden/04pro/



携帯サイト